

第7章 計画の実施主体・実施事業

1 計画の実施主体

真岡市

行政、市民、交通事業者、関係機関と連携を図り、協働して事業を推進します。

2 計画の目標を達成するために実施する事業

(1) いちごタクシーとコットベリー号の運行

□ いちごタクシーとコットベリー号については、運行を継続することとし、相互の連携を強化するとともに、ニーズや利用状況等に応じて運行内容の改善に努めます。

ア いちごタクシー

(ア) 基本的な運行方針

- ・セダン型タクシー5台により運行します。
- ・ICT活用型予約システムを引き続き使用します。

(イ) 今後の改善点

- ・利用促進及び利便性の向上を図るため、回数券を発行します。
- ・運行エリアや便数の見直しによる効率的な運行方法を検討します。
【乗り合い乗車と午後の時間帯の利用促進など】
- ・予約システムをクラウド化し、経費の削減を図ります。

イ コットベリー号

(ア) 基本的な運行方針

- ・ワゴンタイプの車両により運行します。利用状況等を見ながら、大型車両の導入等を検討します。
- ・現行の経路を基本として運行します。

(イ) 今後の改善点

- ・現在の経路付近にある久保記念観光文化交流館などの観光施設を含む経路の変更を検討します。
- ・満車のため、乗り切れなくなる場合（積み残し）への対策を検討します。

ウ 共通事項

芳賀赤十字病院の移転に対応するため、芳賀赤十字病院や交通事業者等と連携するとともに、いちごタクシーとコットベリー号の運行方法の見直しを図ります。

(2) 高齢者運転免許証自主返納支援事業との連携

- 高齢者の交通事故防止と公共交通の利用促進を図るため、自主返納者に対しいちごタクシーとコットベリー号の共通無料乗車券を配布します。

(3) 学校モビリティ・マネジメントや高齢者等への利用方法説明会の実施

ア 学校モビリティ・マネジメント

公共交通や環境への理解を深め、将来的に適切な自動車利用につながる意識の形成を図るため、市内の小学生を対象としたバスの乗り方教室などのモビリティ・マネジメントを定期的の実施します。

イ 高齢者等への利用方法説明会の実施

いちごタクシーやコットベリー号をはじめとする公共交通の利用促進を図るため、高齢者等を対象に利用方法や乗り継ぎについての説明会や出前講座を実施します。

(4) 交通結節点の乗継環境の整備

- ベンチを設置するなど、待合環境の向上を図ります。
- パークアンドバスライドなど、自転車と公共交通の連携を促進するため、路線バスやコットベリー号の停留所付近に駐輪場の整備を検討します。(自転車ネットワーク事業との連携)
- 市役所新庁舎において、公共交通の待合コーナーやロータリーの整備を検討します。

※交通結節点

人や物の輸送において、複数の同種あるいは異種の交通手段の接続が行われる場所のことで、地域の中心拠点エリアを形成する「拠点形成」や「ランドマーク」などの機能も有します。

※パークアンドバスライド

自宅から自転車や自動車以最寄りのバス停まで行き、バス停付近の駐車（輪）場に駐車、そこからバスを利用して目的地に向かう乗り換えシステムのことです。

(5) 効果的な運行情報や乗継情報の発信の実施

- 市ホームページ、広報紙等を活用して、よりわかりやすく公共交通の運行情報や利用方法等を提供します。
- 交通結節点にある施設等で、時刻表、路線バスや鉄道路線等の公共交通に係る情報をよりわかりやすく、一体的に発信します。

【公共交通マップの作成、民間事業者の運営する乗継案内 Web サイトへの時刻表掲載など】

(6) 異分野連携（スクールバス・高齢者送迎バス等の活用）の検討

- ☐ 高齢者の増加による交通弱者のニーズに対応し、いちごタクシーやコットベリー号の運行を補完するため、すでに運行しているスクールバスや高齢者送迎バス等の活用を検討します。

また、スクールバスや高齢者送迎バスの活用を検討する際には、市民の方々の主体的な意思や関わりを構築するため、公共交通に関心をもっていただくことを第一とし、意向調査を実施するとともに、市民検討会やワークショップなどを実施します。

(7) 路線バスの企画乗車券の検討

- ☐ 路線バスの利用促進と地域活性化を図るため、バス事業者、地域の商店街、観光施設と連携して既存のバス路線を活用した特典付きの企画乗車券を検討します。

※東野交通（株）の事例

東野交通（株）は、宇都宮市や益子町、県と連携し、公共交通で宇都宮を訪れ、益子も楽しみたい観光客向けの企画乗車券「宇都宮⇄益子フリーきっぷ」を発売している。

〈企画乗車券の概要〉

往復乗車券と宇都宮餃子会加盟店のギョーザ券をセットにしたほか、沿線施設で乗車券を見せると入場料割引やドリンクサービスなどの特典を受けられる。

路線バスは宇都宮東武－益子駅前間で利用でき、「宇都宮東武－ＪＲ宇都宮駅」間、「益子中前－益子駅前」間は、自由に乗り降りできる。

〈料金〉

大人２３００円、小学生１３００円

通常の往復料金（２５００円）にギョーザ券（３００円）を加えた価格より、５００円安く設定。

(8) 成田空港行き高速バスとの連携

- ☐ 市外への有効な移動手段を確保し、市外からの誘客を図るため、バス事業者と連携を図ります。

(9) 真岡鐵道といちごタクシー、コットベリー号の連携強化

- ☐ 真岡鐵道の運行ダイヤに合わせた運行を実施します。
- ☐ 芳賀赤十字病院の移転に際し、北真岡駅と新芳賀赤十字病院とのアクセス方法を検討します。

(10) 周辺自治体等との連携

- ☐ 芳賀・宇都宮東部地域での運行が計画されている L R T（次世代型路面電車システム）の導入に伴う、バス路線の再編等について、バス事業者や関係機関と連携して取り組み、公共交通ネットワークの強化を図ります。
- ☐ 栃木県や周辺市町との公共交通に関する情報を共有し、広域的な移動についての共通課題の解決を図ります。

(11) 公共交通運行サポーター制度の創設

- ☐ いちごタクシーとコットベリー号をより安定的に運行するため、個人や企業・商店などの団体を会員とする公共交通運行サポーター制度を創設します。
- ☐ 会員には、特典を設けます。
【いちごタクシーの回数券の配布、市ホームページへの名称掲載等】

※佐野市の事例

佐野市バス・エコ・サポーターズクラブ

佐野市営バス「さーのって号」の運行を地域住民や法人等が支援するために設立された。

〈個人会員〉

年 会 費：5,000 円

会員特典：市営バス（平日：乗継運賃無料、1 日乗車券 100 円引き、土日祝日：運賃無料、回数乗車券 1 組配布）

市内の施設の割引

〈法人会員〉

年 会 費：1 口 10,000 円（何口でも可）

会員特典：佐野市ホームページや時刻表等に協力企業として、名称等を記載。

1 口につき、①か②のどちらを選択。

①市営バス車内へ法人会員のポスターを 3 か月間無料掲載

②回数乗車券 1 組配布

〈会員証の有効期限〉

入会した日から起算して 1 年間

3 事業スケジュール

実施事業	実施期間				
	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1	H 3 2
いちごタクシーの運行	回数券の 発行 ← 運行(随時運行方法を見直し) →	予約システム のクラウド化	日 赤 移 転 に 伴う運行内容 の見直し		
コットベリー号の運行	← 運行(随時運行方法を見直し) →		日 赤 移 転 に 伴う運行内容 の見直し		
高齢者運転免許証自主 返納支援事業との連携	運転免許自主 返納支援事業 の開始 ← いちごタクシー・コットベリー号との連携 →				
学校モビリティ・マネジ メントの実施	実施方法の 検討	実施方法が決定次第、順次実施 ← →			
高齢者等への利用方法 説明会の実施	イベント等に合わせて実施 ← →				
交通結節点の乗継環境 の整備	・順次、ベンチ等を整備 ・自転車ネットワーク事業との連携 ← →				
効果的な運行情報や乗 継情報の発信の実施	公共交通 マップの作成 ← 随時、情報を発信 →				
異分野連携の検討	・意向調査等の実施 ・連携内容の検討 ← →				
路線バスの企画乗車券 の発行の検討	実施方法の 検討	実施方法が決定次第、順次実施 ← →			
成田空港行き高速バス との連携	事業者との連携 ← →				
真岡線といちごタクシ ー、コットベリー号の連 携強化	ダイヤに合わせた運行時刻 の調整等を実施 ← →				
周辺自治体との連携	情報交換等を実施 ← →				
公共交通運行サポーター 制度の創設	サポーター 制度創設 ← 随時、サポーターを募集 →				

4 実施体系図

